

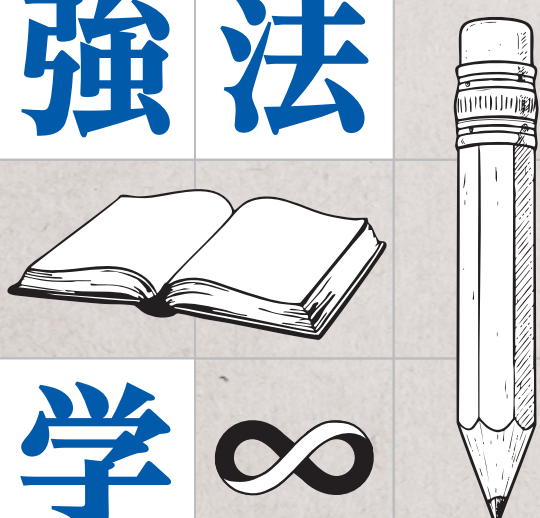
第2回 桃陰フォーラム

市川伸一 先生 講演会

自分の勉強法を見直し

“学習の質”を変える **60分**

はじまる。

勉	強	法		難しいことをたくさん習う中学生・高校生のころは、勉強のしかたについて悩む時期でもあります。心理学や認知科学では、人間の情報処理のしくみとはたらきについて長く研究されてきました。自分の勉強法を考え直すきっかけをつかんでください。
の				
科	学	∞		
人間の情報処理から見た				記憶 学習 思考



事前申込制

スマホから
今すぐ申し込む

2026

1.31

定員に余裕のある場合
当日参加も受け付けます

無料

200名
程度

[SAT]

大阪府立天王寺高等学校

北館3階 多目的ホール

(大阪市阿倍野区三明町 2-4-23)

(受付 10:00)

10:30-11:30



市川伸一先生 (いちかわ しんいち)

1953年生まれ。大阪市立阪南中学校卒業。大阪府立天王寺高校卒業。東京大学理科I類を経て、文学部で実験心理学を学ぶ。大学院で認知心理学を専攻し、文学博士。埼玉大学助教授、東京工業大学助教授を経て、東京大学教育学部教育心理学コース教授。文部科学省中央教育審議会で、2期にわたる学習指導要領改訂に関わってきた。現在、東京大学名誉教授、帝京大学中学校・高校校長。

小中高校生の個別学習相談や授業検討会を通じて、学習方法や学習意欲について、研究している。

著書に、『考えることの科学』（中公新書）、『学ぶ意欲の心理学』（PHP新書）、『学力低下論争』（ちくま新書）、『勉強法が変わる本』（岩波ジュニア新書）、『勉強法の科学』（岩波書店）など。

主催

(公財) 桃陰奨学財団

共催

大阪府立天王寺高等学校 / 大阪府立天王寺高等学校 PTA

お問い合わせ

(公財) 桃陰奨学財団事務局 jimukyoku@touin-sf.or.jp / 学校 06-6629-6801 (担当: 川邊)